

# 山行報告書

作成:2007年11月26日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	戸倉山(1681m) [南ア前衛]	目的[方法]	新規入会希望者お試し山行
期間	2007年11月25日(日)	形態	日帰りハイキング
参加人数	4人		

## 行動記録:

11/25(日) 快晴、無風、0 @稲武、10 @戸倉山

岩津市民センター(500) =1:00= 道の駅「稲武」(600,605) =1:00= 飯田IC(705) =0:20= 駒ヶ岳SA(725,800) =0:05= 駒ヶ根IC(805)[通割¥500] =0:25[工事迂回]= 戸倉山キャンプ場(830,855) -0:45- 馬止の松(940) -0:35- 第三ベンチ(1015,1035) -0:10- 金明水休憩舎(1045) -0:20- 戸倉山(1105,1300) -1:15- 戸倉山キャンプ場(1415,1430) =0:45[工事迂回]= 早太郎温泉「こぶしの湯」(1515,1625) =0:10= 駒ヶ根IC(1635) =1:15= 屏風山PA(1750,1810) =0:15= 土岐JCT(1825) =0:10= 土岐南IC(1835) =0:30= 豊田東IC(1905) =0:15= 岩津市民C(1920)

## 概念図:



## アプローチメモ:

ETC通割  
 駒ヶ根==豊田東(145.1km)  
 ¥4250, 通割\*\*\*\*  
 駒ヶ根==土岐(99.7km)  
 ¥3050, 通割¥1550  
 土岐==豊田東(45.4km)  
 ¥1700, 通割850  
 駒ヶ根==土岐南(105.1km)  
 ¥3200, 通割\*\*\*\*  
 土岐南==豊田東(40km)  
 ¥1550, 通割¥800

県道49号線工事中  
 天竜大橋を渡った所から工事  
 区間が始まる。迂回路案内  
 に従って走る。+5分。

## 日誌:

駒ヶ根ICを降りて左折、県道75号、国道153号を経て県道49号を東に、落合で左折して県道210号に入る。「戸倉山キャンプ場」の案内に従って右斜めに入り、キャンプ場まで続く山間部の田舎道を走る。舗装されているが狭い道なので、避け合い場所を意識しながら走ろう。

戸倉山キャンプ場は営業期間(4月上旬~10月下旬)が終了しているが駐車場(8台程度)は使用できる。また、ありがたいことに場内のトイレは施錠されておらず利用できた。給水は止められているが、場内の小川で手洗いができる。

キャンプ場を左に見ながら、獣除け電気柵に沿って北上する。程なく「戸倉山」の案内標識が現れる。道標に従って杉の植林帯に入る。常緑樹の林は未だ陽が射し込まず暗い。

登山道は明瞭で迷うような分岐もない山頂まで一本道である。植林帯を抜けると落葉した明るい自然林となり、カラマツ落葉の金色絨毯を歩くようになる。クッションも効いて足に優しい。二本松、馬止めの松と丁度良い間隔でベンチが設置されており休憩場所には困らない。特に第3ベンチは中央アルプス展望に優れている。

ここからは勾配が緩くなり、赤松の目立つ林をルンルン気分で行く。程なく休憩舎が見えると金名水である。稜線上のこの水場は、不思議にもこの時期でも十分な水量がある。

当たり年には艶やかなつつじのトンネルとなる登山道を一登りして西峰の山頂に到達する。中央アルプスから北アルプス、後立山連峰へと次第に白さを増す高峰が連なる。東峰の山頂周りも切り開かれ、南アルプス北部の展望が素晴らしい。積雪は少なく、南アの女王、仙丈ヶ岳もまだ薄化粧であった。貸切の戸倉山避難小屋でたっぷり昼食宴会(ノンアルコール)を楽しんでから、アルプスの雄大な景色を思い出に刻みながら下山する。

## 感想:

新人Tさん、入会希望のiさんとも、計画通りのコースタイムで登りました。雄大な景色を楽しみ・励みにして、OACでの山登りを続けて欲しいと思います。